

英国王のスピーチ (2010)

THE KING'S SPEECH

メディア 映画

ジャンル ドラマ 伝記

製作国 イギリス/オーストラリア

色彩 Color

時間 118分

初公開日 2011/02/26

公開情報 ギャガ

映倫 G

【キャッチコピー】

英国史上、
もっとも内気な王。

【解説】

「ブリジット・ジョーンズの日記」「シングルマン」のコリン・ファースが、エリザベス女王の父にして国民から慕われたイギリス国王ジョージ6世を演じて絶賛された感動の伝記ドラマ。吃音症に悩みながらも妻エリザベスの愛とスピーチ・セラピストのサポートで歴史的演説を成し遂げ、国民のリーダーとして戦争という難局に立ち向かう姿を描き出す。共演はジェフリー・ラッシュ、ヘレナ・ボナム＝カーター。監督は「くたばれ！ユナイテッド ナショナルサッカーリーグ！」のトム・フーパー。

英国王ジョージ5世の次男ジョージ6世は、幼い頃から吃音というコンプレックスを抱え、人前に出ることを極端に恐れる内向的な性格となり、成人してからも自分を否定し続ける人生を送っていた。吃音を克服すべく、何人もの言語聴覚士の治療を受けるものの一向に改善の兆しは見られない。そんな夫を心配する妻エリザベスが最後に頼ったのはスピーチ矯正の専門家というオーストラリア人のライオネル。彼は王子に対しても遠慮のない物言いで次々と風変わりな治療法を実践していく。そんな中、国王に即位した兄エドワード8世が、王室が認めない女性との愛を貫き、突如王位を返上してしまう。王位の継承など考えてもいなかったジョージは、最も恐れていた事態に直面し、恐怖のあまり泣き崩れてしまうが…。

【クレジット】

監督	トム・フーパー	Tom Hooper
製作	イアン・カニング	Iain Canning
	エミール・シャーマン	Emile Sherman
	ギャレス・アンウィン	Gareth Unwin
製作総指揮	ジェフリー・ラッシュ	Geoffrey Rush
	ティム・スミス	Tim Smith
	ポール・ブレット	Paul Brett
	マーク・フォリーニョ	Mark Foligno
	ハーヴェイ・ワインスタイン	Harvey Weinstein
	ボブ・ワインスタイン	Bob Weinstein
脚本	デヴィッド・サイドラー	David Seidler
撮影	ダニー・コーエン	Danny Cohen
プロダクションデザイン	イヴ・スチュワート	Eve Stewart

衣装デザイン	ジェニー・ビーヴァン	Jenny Beavan	
編集	タリク・アンウォー	Tariq Anwar	
音楽	アレクサンドル・デスプラ	Alexandre Desplat	
音楽監修	マギー・ロドフォード	Maggie Rodford	
出演	コリン・ファース	Colin Firth	ジョージ6世
	ジェフリー・ラッシュ	Geoffrey Rush	ライオネル・ローグ
	ヘレナ・ボナム・カーター	Helena Bonham Carter	エリザベス
	ガイ・ピアース	Guy Pearce	エドワード8世
	ティモシー・スポール	Timothy Spall	ウィンストン・チャーチル
	デレク・ジャコビ	Derek Jacobi	大司教コスモ・ラング
	ジェニファー・イーラー	Jennifer Ehle	ローグ夫人
	マイケル・ガンボン	Michael Gambon	ジョージ5世
	ロバート・ポータル	Robert Portal	
	エイドリアン・スカーボロー	Adrian Scarborough	
	アンドリュー・ヘイヴィル	Andrew Havill	
	ロジャー・ハモンド	Roger Hammond	
	パトリック・ライカート	Patrick Ryecart	
	クレア・ブルーム	Claire Bloom	メアリー王妃
	イヴ・ベスト	Eve Best	ウォリス・シンプソン
	フライア・ウィルソン	Freya Wilson	エリザベス2世
	ラモーナ・マルケス	Ramona Marquez	マーガレット
	アンソニー・アンドリュース	Anthony Andrews	ボールドウィン首相
	ティム・ダウニー	Tim Downie	